

# 目次

ブラックリストか DNS ベース ブロック リスト ( DNSBL ) は既知スパムの発信者によって使用される IP アドレスのリストです。電子メールのための AsyncOS によって仕様 DNS リスト サーバにクエリを一致させることと送信側 グループを定義する、リスナーの帽子で機能があります。クエリはリモートクライアントの接続の時に DNS によって実行された。

メッセージ フィルター ルールとして現在 存在 するリモート リストをまた問い合わせる機能

( [AsyncOS 上級構成ガイド](#)の「DNS リスト ルール」を参照して下さい )、メッセージ の 内容 が全額受け取られたらだけ。 )

このメカニズムはメール フロー ポリシーをそれに応じて調節できるように DNS リストを問い合わせるグループ内の送信側を設定することを可能にします。たとえば、接続を拒否しか、またはドメインの接続の動作を制限する可能性があります。

「dnslist」メカニズムは ( 各送信側で Settings ページをグループ化します ) DNS リストを問い合わせる送信側 グループ内の送信側を追加することを可能にします。

注： CLI のクエリに角カッコを含めることを忘れないで下さい。角カッコは GUI の DNS リスト クエリを規定 するとき必要ではないです。クエリをテストするか、全般設定を DNL クエリのために行うか、または電流 DNS リスト キャッシュをフラッシュするのに CLI で「dnslistconfig」コマンドを使用して下さい。